



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年8月7日 東

上場会社名 株式会社ナフコ 上場取引所
 コード番号 2790 URL http://www.nafco.tv
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 石田 卓巳
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経理部長（氏名） 中村 克彦 (TEL) 093-521-7030
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	59,375	1.4	3,380	3.6	3,554	6.5	1,911	6.4
27年3月期第1四半期	58,557	△0.9	3,263	△12.8	3,336	△12.3	1,797	△11.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第1四半期	64.17		—					
27年3月期第1四半期	60.33		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	218,621	128,242	58.7	4,305.72
27年3月期	212,545	126,885	59.7	4,260.16

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 128,242百万円 27年3月期 126,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	120,000	4.8	5,300	19.1	5,400	16.7	2,900	14.4	97.36
通期	233,000	4.8	10,200	39.6	10,400	35.6	5,900	46.8	198.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	29,784,400株	27年3月期	29,784,400株
28年3月期1Q	294株	27年3月期	294株
28年3月期1Q	29,784,106株	27年3月期1Q	29,784,143株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8
4. 補足情報	8
(1) 商品部門別販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を契機とし、輸出や生産部門の回復基調を反映し大企業を中心に業績の回復が見られたものの、消費者マインドに依然停滞感があることから、個人消費は力強さを欠く状況であります。

家具・ホームセンター業界におきましても、異業種を含めた企業間競争の激化がさらに継続しており、非常に厳しい経営環境となっております。

このような状況の中で当社は、「お客様満足度100%」の経営理念のもと、お客様志向の徹底とお客様のニーズに合った商品政策の強化をさらに継続してまいりました。

また、経営基盤の充実のため店舗展開にも取り組み、5店舗の新規出店及び3店舗の増床をいたしました。同時に既存店の見直しもを行い2店舗を閉鎖いたしました。これにより当第1四半期会計期間末の店舗数は、32府県にわたり355店舗となりました。

売上高593億75百万円(前年同期比1.4%増)、売上総利益198億85百万円(前年同期比1.1%減)、売上総利益率33.5%(前年同期比0.8ポイント減)となりました。

また、販売費及び一般管理費は、経費削減効果もあり165億5百万円(前年同期比2.0%減)、対売上高比率は27.8%(前年同期比1.0ポイント減)となりました。

この結果、営業利益33億80百万円(前年同期比3.6%増)、経常利益35億54百万円(前年同期比6.5%増)、四半期純利益19億11百万円(前年同期比6.4%増)となり増収増益となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

「資材・DIY・園芸用品」は、最も売上構成比の高い当社の主力商品であります。比較的天候不順に影響を受けやすい商品であります。当第1四半期累計期間は、売上高は256億89百万円(前年同期比0.9%増)、売上総利益89億94百万円(前年同期比0.1%減)、売上総利益率は35.0%となっております。

「生活用品」も、天候不順や競合他社との企業間競争が大きく影響している商品であります。当第1四半期累計期間は、売上高は163億55百万円(前年同期比6.5%増)、売上総利益44億15百万円(前年同期比1.2%増)、売上総利益率は27.0%となっております。

「家具・ホームファッション用品」は、当社の差別化された商品であります。他の商品と同様に天候不順や競合他社との企業間競争の影響を受けております。当第1四半期累計期間は、売上高は123億66百万円(前年同期比4.4%減)、売上総利益49億92百万円(前年同期比5.5%減)、売上総利益率は40.4%となっております。

「その他」は、カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他が含まれておりますが、異業種を含め、企業間競争の影響を大きく受けております。当第1四半期累計期間は、売上高は49億64百万円(前年同期比3.4%増)、売上総利益14億83百万円(前年同期比1.1%増)、売上総利益率は29.9%となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、2,186億21百万円となり、前事業年度末と比較して60億76百万円の増加となりました。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、894億97百万円(前事業年度末比28億19百万円増)となりました。増加の主な要因は、現金及び預金の増加(前事業年度末比31億71百万円増)などによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、1,291億24百万円(前事業年度末比32億56百万円増)となりました。増加の主な要因は、有形固定資産の増加(前事業年度末比30億46百万円増)などによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、768億65百万円(前事業年度末比47億0百万円増)となりました。増加の主な要因は、支払手形及び買掛金の増加(前事業年度末比29億23百万円増)、設備関係支払手形の増加(前事業年度末比23億9百万円増)などによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、135億14百万円(前事業年度末比19百万円増)となり、前事業年度末と同水準となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、1,282億42百万円(前事業年度末比13億56百万円増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階では平成27年5月8日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,153	23,325
売掛金	2,250	2,010
商品	61,241	61,084
その他	3,031	3,077
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	86,677	89,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	62,087	63,650
土地	45,420	45,894
建設仮勘定	1,969	2,811
その他(純額)	3,866	4,034
有形固定資産合計	113,343	116,390
無形固定資産	2,407	2,672
投資その他の資産	10,116	10,062
固定資産合計	125,868	129,124
資産合計	212,545	218,621
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,958	31,881
短期借入金	22,630	22,630
1年内返済予定の長期借入金	1,732	1,696
未払法人税等	768	1,390
未払金	4,443	5,292
設備関係支払手形	6,202	8,511
賞与引当金	1,053	569
役員賞与引当金	30	—
ポイント引当金	1,795	1,699
資産除去債務	0	6
その他	4,550	3,186
流動負債合計	72,165	76,865
固定負債		
長期借入金	3,564	3,148
退職給付引当金	2,389	2,485
役員退職慰労引当金	1,485	1,453
資産除去債務	3,663	3,918
その他	2,392	2,507
固定負債合計	13,495	13,514
負債合計	85,660	90,379

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金	4,223	4,223
利益剰余金	119,039	120,385
自己株式	△0	△0
株主資本合計	126,800	128,146
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	84	95
評価・換算差額等合計	84	95
純資産合計	126,885	128,242
負債純資産合計	212,545	218,621

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	58,557	59,375
売上原価	38,444	39,489
売上総利益	20,113	19,885
販売費及び一般管理費	16,849	16,505
営業利益	3,263	3,380
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	5	5
受取手数料	54	39
受取家賃	51	51
補助金収入	10	53
その他	14	88
営業外収益合計	142	245
営業外費用		
支払利息	45	44
不動産賃貸原価	19	19
その他	3	6
営業外費用合計	68	70
経常利益	3,336	3,554
特別利益		
固定資産売却益	20	0
特別利益合計	20	0
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
固定資産除却損	4	7
固定資産売却損	1	—
減損損失	205	331
その他	11	3
特別損失合計	222	342
税引前四半期純利益	3,134	3,212
法人税等	1,337	1,301
四半期純利益	1,797	1,911

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	25,466	15,356	12,933	53,756	4,801	58,557	58,557
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	25,466	15,356	12,933	53,756	4,801	58,557	58,557
セグメント利益	8,999	4,360	5,285	18,645	1,467	20,113	20,113

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	25,689	16,355	12,366	54,410	4,964	59,375	59,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	25,689	16,355	12,366	54,410	4,964	59,375	59,375
セグメント利益	8,994	4,415	4,992	18,402	1,483	19,885	19,885

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 商品部門別販売の状況

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日) (至 平成26年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日) (至 平成27年6月30日)		前年同期比(%)
	金額	構成比%	金額	構成比%	
資材・DIY・園芸用品	25,466	43.5	25,689	43.3	100.9
生活用品	15,356	26.2	16,355	27.5	106.5
家具・ホームファッション用品	12,933	22.1	12,366	20.8	95.6
その他	4,801	8.2	4,964	8.4	103.4
計	58,557	100.0	59,375	100.0	101.4

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリー、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品、化粧品、アウトドア用品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材
その他	カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他